



SKY プロジェクト

アフリカにおける 産業人材育成と技能評価

名古屋大学 アジア共創教育研究機構

プロジェクト・リーダー 山田 肖子

<http://skills-for-development.com/>

Email: sky.project.adm@gmail.com

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学

SKY (Skills and Knowledge for Youths) プロジェクトとは？

SKY(Skills and Knowledge for Youths)とは名古屋大学の学際的研究チームによる産業人材育成の技能評価プロジェクトです。様々な専門分野の学術的知識を活かし、技能育成と雇用促進に貢献することを目指しています。

〔専門分野〕

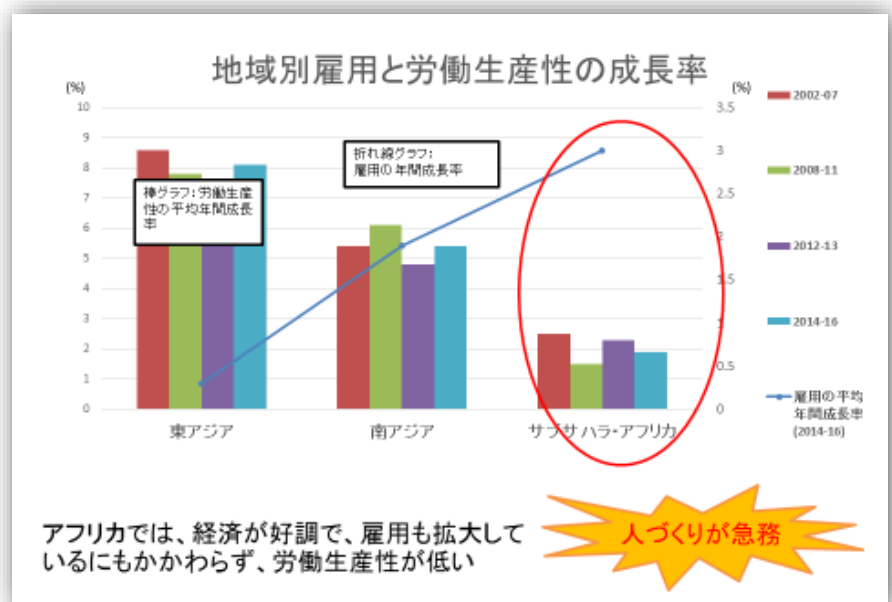
政策学、教育測定学、経済学、労働経済学、文化人類学、社会学、地域研究等

本プロジェクトの目的:

- アフリカの経済成長と貧困削減のため、産業人材の効果的な育成手段を提案する
- 産業界で必要とされる技能を持った人材を、職業技術教育によって提供できているかを具体的に特定する
- 本プロジェクトが開発した技能評価のモジュールを、アフリカの国々の政府やそこでビジネスを行う企業が活用できるものにする

なぜ今、アフリカの産業人材育成か？

- 2000 年頃から、アフリカの経済成長率は日本を含む先進国を上回っていますが、国民所得の多くは資源の輸出など、付加価値の低い生産です。
- 付加価値の低い仕事を大勢の人が分け合っているため、労働者の生活が安定しません。
- アフリカの労働人口の 4 割が 24 歳以下の若者ですが、その層の失業率が最も高いです。
 - サブサハラアフリカの成人失業率全体は 8.0%に対し、24 歳以下の失業率は 14.1% です (World Development Indicators 2014)。

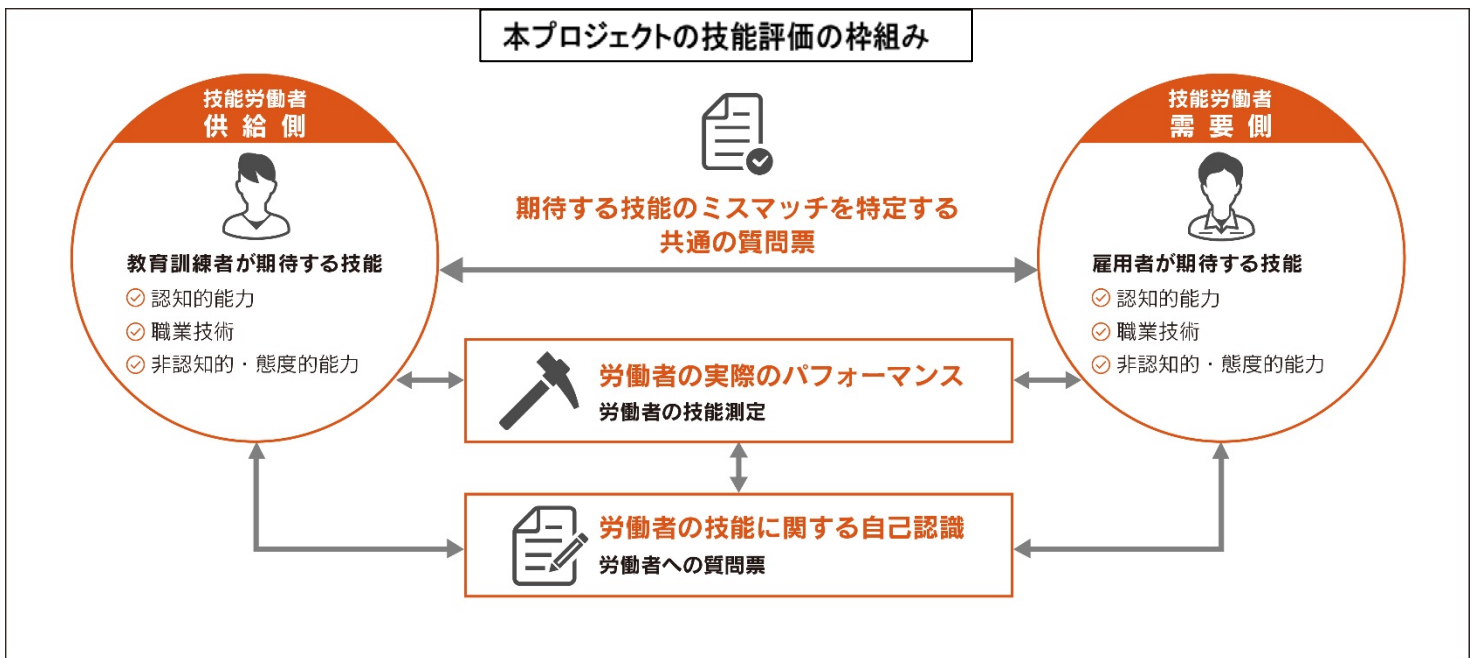


- ◆ 国の成長の恩恵を皆が分け合うために**技術力**に基づく付加価値製造とすそ野の広い**雇用**が必要です。
- ◆ 限られた政府予算で行う職業技術教育は、効果的に産業人材を育成する必要があります。
- ◆ 2015 年 9 月に国連総会で採択された**持続可能な開発のための目標(SDGs)**や、日本政府が 2016 年 8 月に開催した**第 6 回アフリカ開発会議(TICAD VI)**でも、産業人材育成の重要性が謳われています。
- ◆ アフリカは巨大な市場かつ生産拠点であり、**日本企業からの関心**が高まっています。しかし、政治不安やインフラ不足などの課題とともに、**人材不足**が進出のネックになっています。

本プロジェクトの強み:

1. 本プロジェクトが行う技能評価は、以下の疑問に対する答えを提示します。
 - 産業側と学校側で人材に求めるものに違いがあるのか
 - 実際に労働者が使える技術は期待に合っているのか
 - 学校のカリキュラムは、意図したとおりの技術を持った人材を養成できているのか
2. 本プロジェクトでは、技能を単なる作業技術としてではなく、複合的な問題解決能力として把握します。
 - 認知的能力ー 座学で学ぶ基礎的な知識、読解力、計算力
 - 職業技術ー 特定の業種で必要な作業を行う力
 - 非認知的能力ー 求められている結果を出すために知識や技術を当てはめたり、仕事上の対人関係、ルールの順守や判断などを行う力

国、産業を問わず適用できるよう、現在、事例国で試行と検証を続けています。



プロジェクト実施国

- エチオピアでのパイロットスタディを他の地域にも拡大
- 南アフリカやガーナで同様な研究を実施



詳しくは SKY ウェブサイトをご覧ください

<https://skills-for-development.com>

SKY ニュースレター配信中

新規購読ご希望の方はこちらまで↓

sky.project.adm@gmail.com

